

04 「CanBe に入っていたソフト」

初めて PC-98 を触ったのは、第 1 回目の話に書いたとおり、学校の授業だったが、そのパソコンは起動すると MS-DOS 上で動作するランチャーが表示されるようになっており、一太郎などの項目が表示されていた。また、授業で使用したアプリケーションは一太郎、花子、Lotus1-2-3 だったので、パソコンに詳しくなかった当初の自分は、すべてのパソコンには一太郎と花子と Lotus1-2-3 が入っていて、文書は一太郎、お絵かきは花子、こづかい帳みたいなことは Lotus1-2-3 を使うものだと思っていた。

初めて購入したパソコン Canbe (9821cx) には、一太郎や Lotus1-2-3 などの項目は見当たらなかった。それどころか、学校のパソコンと起動したときの画面構成が明らかに違う。Canbe (9821cx) の OS は Windows3.1 だったが 98 ランチという NEC が開発したランチャーが起動されるようになっていた。



98 ランチ

今思うとこの 98 ランチは、それなりに優れたランチャーだったと思う。画面上部には、アクセサリなどのグループが表示され、下部には起動中のアプリケーションが表示されている。個人的には Windows8 のスタートメニューよりもましなのでは？と思う。最新の Windows にも対応した 98 ランチを作ればいいのに・・・。

購入したパソコンの Canbe (9821cx) には一太郎や Lotus1-2-3 は入っていなかったが、MS-Works という家庭向け Office のようなソフトが入っていた。ワープロや表計算を少し触ってみたが、やはり一太郎や Lotus1-2-3 といった専門ソフトの方が優れていた。ある日、Work のワープロ機能で、文書中に簡単な地図を入れたいと思い、罫線で地図を書こうとしたのだが、Woks の罫線では地図を書くことはできなかった。知人のワープロや一太郎では線が書けたのに Woks は使えないなと思い、一太郎ブレイクストールの PC にしなかったことを公開していた。

他にも Canbe には 98 TV や 98 プレイヤーなどマルチメディア向けアプリケーションも入っていたが、これについては別の機会に書こうと思う。